

あわら市長選挙結果

あわら市長選挙が告示され、3人の立候補がありました。1月23日に投票が行われ、投票率は60.18%で、62.01%であった平成30年の市長選挙を1.83ポイント下回りました。選挙結果は次のとおりです。

得票数 【敬称略】

	候補者名	得票数
当選	森 之嗣	6,490
	佐々木康男	5,862
	中川 智和	1,492



▲ 投票所



▲ 開票会場



▲ 当選証書付与式

投票者数・投票率

投票所	当日有権者数	投票者数	投票率(%)	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率(%)
1 湯のまち公民館	3,610	1,800	49.86	10 細呂木公民館	898	618	68.82
2 農業者トレーニングセンター	1,800	964	53.56	11 名泉郷会館	908	487	53.63
3 轟木新田ふれあいセンター	157	116	73.89	12 坪江公民館	1,023	681	66.57
4 本荘公民館	1,392	928	66.67	13 剱岳公民館	581	374	64.37
5 新郷小学校	735	509	69.25	14 伊井公民館	1,263	814	64.45
6 北潟公民館	1,161	709	61.07	15 さくらセンター	770	506	65.71
7 波松小学校	489	297	60.74	16 金津小学校	4,217	2,580	61.18
8 吉崎公民館	301	218	72.43	17 中央公民館	3,393	2,035	59.98
9 湖東会館	423	278	65.72	合計	23,121	13,914	60.18

梅のつぼみも膨らみ始め、春の兆しを感じるころとなりました。このたびの市長選挙では、多くの皆さまから温かいご支援をいただき、あわら市長に当選を果たすことができました。こうして皆さまにごあいさつできますことを大変光栄に存じますとともに、お寄せいただいたご期待と与えられた職責の重さに改めて身の引き締まる思いをいたしております。今、あわら市に求められていることは、市民目線の風通しのよい市政運営です。まちづくりの主役は一人一人の市民です。その市民の皆さまが活動しやすい環境を整え、話をよく聞き、自分の中で十分咀嚼して、まちの在り方や針路を示してまいりたいと考えております。

さて、2024年春の北陸新幹線芦原温泉駅開業に向け、着々と駅周辺の整備が進んでいる中、JR芦原温泉駅西口賑わい施設「アフレア」が昨年12月に着工いたしました。この施設については、特にソフト面に着目し、市民を巻き込んだ議論を進めたいと考えております。また、芦原温泉駅から竹田川までをまち歩き空間として整備し、地域の一体的な賑わいづくりを進めてまいります。新幹線開業という100年に一度のビッグチャンスに逃すことなく市の飛躍につなげなければならぬと考えております。人口減少や少子高齢化については、子育て世代の負担軽減を図り、移住・定住への支援充実や関係人口の拡大、さらには、世間の交流の場や高齢者の生きがいづくり、ワンストップ窓口など、さまざまな支援のネットワーク化を進め、だれ一人取り残さないまちの実現を目指します。観光業や農林水産業、商工業については、産業の特性を見極めながらバランスの取

た支援を行うとともに、大型商業施設の誘致を図り、人々が集い賑わう活気と笑顔にあふれるまちを目指します。しかしながら、今後も、厳しい行財政環境が予想されています。財政収支バランスを第一に考え、これまで以上に事業の「選択と集中」の精度を高め、持続可能な財政運営に努め、市と市民、地域と地域、そして、人と人がふるさとを愛する思いのもとに、なかり、住みよいまちづくり、未来に向けたまちづくりを進めてまいります。この4年間をかけて、市民の皆さまの声を傾け、力を合わせながら、だれもが住みやすいあわら市となるよう、さらなる発展のために尽くす所存でありますので、市民の皆さまの一層のご支援をお願い申し上げます。

あわら市長 森 之嗣



就任のごあいさつ
つながる、あわら
そして未来へ

お得で便利なマイナンバーカード



健康保険証として利用できます

マイナンバーカードを健康保険証として医療機関で利用できるようになりました。利用できる医療機関は、厚生労働省ホームページをご確認ください。なお、健康保険証として利用するには、マイナポータルで健康保険証利用の登録が必要です。詳しくは、マイナポータルサイトをご確認ください。保険証利用登録後も、現在お持ちの保険証は今までどおり利用できます。

マイナポイント第2弾

令和4年1月1日から、マイナポイント第2弾が開始されました。今回のマイナポイントでは、次の3つの申請、登録で最大**20,000円分**のポイントがもらえます！

- ① マイナンバーカードの新規取得など（※1）
5,000円分のポイント
- ② 健康保険証としての利用申し込み（※2、4）
7,500円分のポイント
- ③ 公金受取口座の登録（※3、4）
7,500円分のポイント

- ※1 マイナンバーカードを既に取得した人のうち、マイナポイント第1弾の未申込者も含みます。
- ※2 既にマイナンバーカード健康保険証利用申し込みを完了している人も含みます。
- ※3 口座登録手続は今後開始される予定です。
- ※4 「健康保険証としての利用申し込み」「公金受取口座の登録」によるマイナポイント付与は、制度の準備ができ次第開始される予定です。

マイナポータル上で特定健診結果などを閲覧できます

令和2年度以降の健診結果をマイナポータル上で、閲覧できます。自分の特定健診情報に加え、薬剤情報や医療費通知情報も閲覧できるので、自身の健康管理に役立ちます。詳しくは、加入している保険窓口にお問い合わせください。



▲ 厚生労働省 HP ▲ マイナポータル ▲ マイナポイント

問合せ マイナンバー総合フリーダイヤル ☎ 0120-95-0178
マイナポイントに関すること 政策広報課 ☎ 73-8005
マイナンバーカードに関すること 市民課 ☎ 73-8014